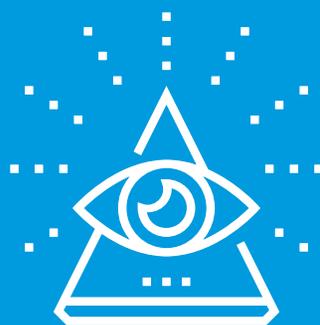


# 汚職と経済犯罪に 立ち向かうための IFACの行動計画

国際法曹協会と協力し、世界経済フォーラム・ゲートキーパー・  
タスクフォースの支援を受けています。

2023年 3月





公開草案、コンサルテーションペーパー及びその他のIFAC出版物は、IFACが発行し、IFACが著作権を有します。

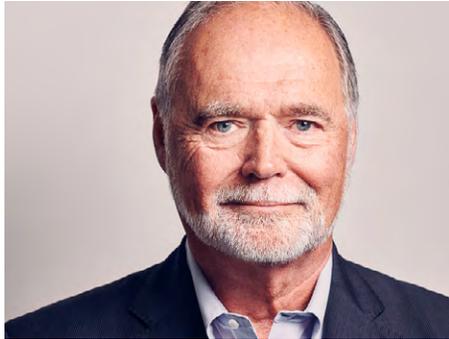
IFACは、この文書の内容に依拠して行為を行うか又は行為を控えることによって生じる損失について、当該損失が過失により生じたものであれ他の原因によるものであれ、一切責任を負いません。

IFACのロゴである「International Federation of Accountants」及び「IFAC」は、米国及びその他の国におけるIFACの登録商標及びサービスマークです。

著作権©2022年 International Federation of Accountants (IFAC)。無断転載を禁じます。個人及び非商業的使用の目的で使用される場合を除き、この文書の複製、保存若しくは送信、又は他の類似する使用についてはIFACの書面による許可が必要です。

[permissions@ifac.org](mailto:permissions@ifac.org) (IFAC) にご連絡ください。

# はじめに



2022年は、現代史の中で重要な出来事を含む年です。COVID-19のパンデミックという世界的な緊急事態が進展し、政策立案者、企業、会計専門職は、より長期的な問題に改めて焦点を当てることができるようになりました。同時に、新たな政治的、社会的、経済的危機が、しばしば事前の警告なく、世界各地で発生しています。しかし、日を追うごとに、私たちは2030年に向かって進み続けています。また、[国連が掲げる持続可能な開発目標](#) (SDGs) の包括的な世界的進展は、多くの人々の願望でもあります。

2030年までにSDGsに意味のある進捗をもたらすためには、時間が非常に重要です。IFACは、毎年公表している[G20 Calls to Action](#)の中で、国際的なサステナビリティ基準への支援、高品質なPublic Financial Management (PFM) の支持の必要性等、持続可能な未来への移行を加速する必要性に焦点を当ててきました。これらは、「How?」、どうすればSDGsの進捗を有意義に加速させることができるのかに関し重要な回答を示しています。何が私たちを妨げているのか、より深く理解することが重要です。

マネー・ローンダリング、贈収賄、脱税、詐欺等の汚職や関連する経済犯罪は、経済成長や人材開発、ひいては国連のSDGs17項目全ての達成にとって大きな障害となります。[経済協力開発機構](#)

(OECD) の言葉を借りれば、「汚職は、あらゆる開発段階にある国々にとって、持続可能な経済、政治、社会の進歩に対する深刻な障害である。」のです。IFACは、世界の会計専門職の声として、これに同意しています。実際、[国連](#)は、国連のSDGsを達成するためには年間5兆～7兆米ドル相当の投資が必要であると推定しています。同時に、毎年[3.6兆米ドル](#)が汚職によって失われています。この数値では、帳尻の合わない話です。

世界の会計専門職は、企業、公的部門及び社会の中で、またそのアドバイザーとして、こうした犯罪と闘うために重要な役割を担っています。同様に重要なこととして、会計専門職は、世界及び国内レベルで汚職や経済犯罪に対抗するために努力する主要な関係者や政策立案者のエコシステムを支援するためにも適した立場にあるのです。この二つの役割をリードすることで、世界の会計専門職は、全ての国において、国連のSDGsの実現者として公共の利益に貢献します。



「汚職と経済犯罪に立ち向かうためのIFACの行動計画」は、汚職と経済犯罪との闘いにおける会計専門職の役割を強化するための枠組みを定めることによって国連のSDGsを前進させています。この枠組みは、新たな支援行動やイニシアティブによって、時間とともに進化していく想定です。多くの行動はIFACによって実施されますが、これは会計専門職全体のための行動計画です。IFACは、職業会計士団体 (PAO) 、IFACネットワークパートナー、及び個々の職業会計士がこの行動計画を支持し、職業会計士の貢献を最大化する方法について継続的に連携することを期待しています。

私たちは、[国際法曹協会](#) (IBA) の「[汚職と経済犯罪と闘うための法曹戦略](#)」に着想を得て、同協会と緊密に連携しながら行動計画を策定しました。この協力関係は、企業、公的部門、そして社会にわたり両専門職が非常に深く、幅広く関わっていることを反映しています。簡単に言えば、私たちの影響力は協働することでより強くなるのです。

最後に、行動計画に詳述されているように、パートナーシップは基本的な考え方です。私たちは、IBAと世界経済フォーラム・ゲートキーパー・タスクフォースをはじめ、支援を表明してくださった重要なグローバル組織に感謝します。また、私たちの加盟団体、Forum of Firms、並びに既に汚職、経済犯罪及び不正資金流入と日々闘っている300万人を超える職業会計士に感謝します。

私たちは、今後、これらの問題に対して継続的に取り組んでいくことを期待しています。

ケビン・ダンシー  
IFAC CEO

# 汚職と経済犯罪に立ち向かうためのIFACの行動計画



## エコシステムを支える五つの柱

汚職、経済犯罪、そしてそれらに関連する不正な資金の流れは、国連のSDGsの達成や、より広範な意味での持続可能な未来への大きな障害となっています。世界の会計専門職は、企業、会計事務所等、公的部門、社会において、これらの犯罪と直接的に、また、主要な関係者や政策立案者のエコシステムを支援することによって間接的に闘い、それによって、世界のあらゆる国で、国連のSDGsの実現者として公共の利益に貢献する立場にあるのです。

IFACの「汚職と経済犯罪に立ち向かうためのIFACの行動計画」（汚職防止行動計画）は、五つの柱で構成されています。これら五つの柱は、時間の経過とともに進化する行動計画を支援するための一貫した枠組みを提供するのに十分に広範に策定されています。

それぞれの柱間の境界線は、明確に区別されることを意図していません。例えば、IESBA倫理規程に対する私たちの支援は、グローバルでありかつ信頼される職業としての会計士にとっての中心的な重要性を反映したものとして、それぞれの柱に関連するものです。

この五つの柱は、エコシステム全体へのアプローチの必要性に基づいており、世界の会計専門職は、そのエコシステムの中核的な存在であり、貢献者です。その他の主要な関係者には、政治指導者、政府機関、公務員、会社経営者、統治責任者、世界の政策立案者、法執行機関、その他資格を要する専門職（弁護士等）、そして個々の市民や納税者等が含まれます。これらの関係者は、ますますグローバル化する、しかしまだ大部分は国内の条約、法律、規制等の政策の枠組みの中で、協力しなければなりません。



1

教育と専門能力開発の可能性を最大限に活用する



2

グローバルスタンダードを支える



3

エビデンスに基づく政策立案への貢献



4

エンゲージメントとパートナーシップによる私たちの影響力の強化



5

ソート・リーダーシップとアドボカシーによる私たちの専門知識の提供



# 汚職と経済犯罪に立ち向かうためのIFACの行動計画



## 汚職防止のエコシステム



汚職防止行動計画を五つの柱で構成することには、二つの主要な目的があります。第一に、世界の会計専門職が既に行っていることを説明する構造を提供し、これを汚職防止及び経済犯罪のアジェンダにつなげることです。これは、会計専門職やその他の利害関係者が私たちの役割を理解することに役立ちます。

第二に、より重要なことですが、この構造と組織原則は、会計専門職、すなわちIFAC、PAO、あらゆる規模の会計事務所等、そして個人の職業会計士（企業や政府で働く人を含む。）を奨励し、私たちのプラスの影響力を強化する新しい又は拡大された活動によって、私たちの貢献を積み重ねていきます。



### なぜ会計専門職なのか？

会計専門職は、強固で持続可能な政府機関、金融市場、経済、そして社会にとって不可欠な推進力となることができます。強固な会計専門職は、高度な訓練を受けた倫理感を持つ会計の専門家から成り立っており、公的・民間部門の透明性と説明責任を高め、金融部門と経済の発展を支え、貧困削減と共栄に貢献します。会計専門職は、汚職や関連する経済犯罪だけでなく、公的部門のガバナンスや財務管理の貧弱さ等、持続可能な成長に対する制約に対処する能力があり、持続可能な発展の中心的な原動力となる準備ができています。

### 影響力につなげていくために

IFACの汚職防止行動計画は、[IFACの戦略的計画](#)と整合しており、世界の会計専門職に対するビジョン（強固で持続可能な組織、金融市場及び経済に不可欠な職業として認められること）や、組織としての目的（世界の会計専門職の重要性、評判及び価値を高めることにより公共の利益に貢献すること）も含まれています。

# 汚職と経済犯罪に立ち向かうためのIFACの行動計画



また、本行動計画はIFACの新しいインパクト・アプローチを実現するもので、IFACのスタッフや主要な利害関係者に対して、私たちがどのように価値を創造しているのかについて、より焦点を当て、明確に示しています。IFACのインパクト・アプローチは、近々発表される戦略計画の中で、汚職と経済犯罪との関いをIFACの活動のより広い文脈に位置付け、より詳細に議論される予定です。

## IFACインパクト・アプローチ

インパクト1 強固で持続可能な会計専門職

インパクト2 強固で持続可能な民間及び公的部門の組織

インパクト3 強固で持続可能な経済と市場

この行動計画に具体化されているように、企業、プロフェッショナル、公的部門の誠実性の強化は、インパクト3「強固で持続可能な経済と市場」の主要重点分野です。

## まず最初に

この行動計画に示された最初のアクションは、出発点に過ぎません。マネー・ローンダリングと汚職の間に存在する明確な関係性を考慮し、アクションの多くが特にマネー・ローンダリングに焦点を当てていることに留意することが重要です。そうは言っても、汚職防止行動計画は広範囲にわたっており、汚職、マネー・ローンダリング、賄賂、詐欺、脱税という相互に関連する犯罪に触れています。

私たちは、PAOやその他の利害関係者がIFACと連携し、前進することを奨励します。



“汚職とマネー・ローンダリングは本質的に結びついています。”

-The Financial Action Task Force, 2010

## 10の優先アクション

マネー・ローンダリング防止（AML）教育の現状把握

公的部門の能力開発

違法行為への対応（NOCLAR）の導入後レビュー

金融活動作業部会（FATF）の勧告とIFACのミッション

汚職防止に関する報告書のテーマ別レビュー

税務調査に対する信頼性

PAOsに向けた国内エンゲージメントツールキット

法律専門家とのパートナーシップ

IFAC Point of Viewの更新

内部告発に関するソート・リーダーシップ

## 内部告発者とセキュリティ



IFACのスタッフは、この行動計画の策定に当たり、会計専門職内外の利害関係者と広範囲にわたって連携してきました。その結果、主要な懸念事項として何度も浮上したのがセキュリティでした。内部告発者や権力者に真実を語る人たちは、安全に対する非常に現実的な脅威にさらされています。悲しいことに、その結果、暴力に及ぶことがあまりにも多いのです。会計専門職がセキュリティの問題に直ちに影響を与える能力は非常に限られています。しかし、透明性と誠実性のエコシステムと文化を支えることで、職業会計士とPAOは、時間をかけて変化を促し、セキュリティの問題の深刻さを軽減することができます。

# 1 教育と専門能力開発の可能性を最大限に活用する

教育と専門能力の開発は基礎となるものです。現代の会計の概念は、完全な学問的修養とそれに対応する組織化された職業に発展し、今日、職業会計士になるためには、何年もの集中的な学習、実務経験、評価、PAOによる資格取得が必要とされています。この職業会計士になるための道は、コアとなる専門知識へのより狭いフォーカスから、スキル、能力、生涯学習へのより広いフォーカスへと進化してきました。

この進化により、複雑な金融商品の測定及び報告や温室効果ガス排出のような複雑なテーマについても、正面から職業会計士の領域に入ってきています。

正式な会計教育と専門能力の開発には、実務経験に加え、学術的な基礎、PAOを通じた、あるいはPAOの支援による資格取得前の訓練と評価、継続的な専門能力の開発という三つの重要な段階が含まれる場合があります。



十分な知識を持った市民は、汚職や経済犯罪と闘うための最も重要な手段の一つであり、専門家がより幅広い教育活動を支えるためにできることをすることが重要なのです。

汚職や経済犯罪との闘いに対する会計専門職の貢献を最大化するためには、これらの段階を最適に活用して、職業会計士が自分の役割を果たすために必要なスキルや能力を確実に得る方法を検討することが重要です。汚職や経済犯罪と闘うための広範なエコシステム・アプローチにおいて、教育の問題は、職業会計士を訓練すること以上に重要です。



## AML教育の現状把握

世界中の様々な管轄地域において、汚職やマネー・ロンダリングのトピックが資格取得前の訓練や評価、継続的な専門能力開発にどの程度含まれているか、グローバル規模での現状把握を実施します。このデータは、特にマネー・ロンダリング防止に関して、汚職と経済犯罪のトピックを、会計教育によりよく取り入れるための、IFACの[国際会計教育パネル](#) (IPAE) との更なる作業の基礎として役立つはずで

## 公的部門の能力開発

公的部門の財務管理の発展と汚職との闘いとの間の重要なつながりを意識し、[GAVI](#)や[グローバルフェンド](#)のような開発パートナー、[アメリカ合衆国国際開発庁](#)及び[MOSAIC署名者](#)のような、より広範なグループとIFACとの覚書（会計を強化し、協力関係を改善するための覚書）を通じた能力開発への支援とともに、[African Professionalization Initiative](#)のようなイニシアティブに留意し、高度に熟練した倫理的な職業会計士が、最も必要とされている国の政府、企業、社会において重要な役割を果たすことを確実にします。

## PAOと職業会計士のための教育リソース

[Exploring the IESBA Code](#)や[AML: The Basic](#)（会計専門職に対するリスクベース・アプローチに関するFATFガイダンスに基づく）のようなリソース、及びIFAC[ナレッジ・ゲートウェイ](#)にある広範で豊富なリソースも使用して、職業会計士個人を教育するPAOを引き続き支援します。これには、追加的な言語への翻訳支援や、汚職や経済犯罪に関連するトピックに関する追加の実務ガイドが含まれます。

# 1 教育と専門能力開発の可能性を最大限に活用する



## 専門的な資格の探求

IFAC加盟団体に、汚職その他の経済犯罪のトピックに関連する専門的な資格や認証の開発に関する経験やベストプラクティスを共有するフォーラムを提供し、加盟団体のメンバーがこれらと闘うためのスキルや能力を開発することを支援します。

## 公的部門のリソース

国際公会計基準への移行を支援し、[Pathways to Accrual](#)や[Train the Trainer](#)等のリソースを通じて、世界中の公的部門が高品質な発生主義会計を導入できるよう支援します。

## 統治責任者

監査委員会を対象とした情報・啓発ツールキットを含め、統治責任者に汚職防止とマネー・ローンダリング防止のコンプライアンスの重要性の意識を高めます。

## 金融リテラシーと租税教育

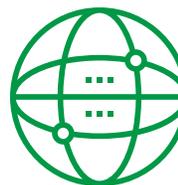
市民が十分な知識を保持することが経済犯罪に対する最善の防御の一つであるという理解に基づき、[証券監督者国際機構 \(IOSCO\)](#) の[世界投資者週間](#)や[OECDの金融教育のための国際ネットワーク](#)等の金融リテラシー・イニシアティブへの参加を強化するとともに、OECD等による重要な[租税教育](#)や納税意欲の向上に関する活動への支援も強化します。

## 関連資料



## 2

## グローバルスタンダードを支える



グローバルスタンダードは会計専門職の基礎であり、非専門職のサービスプロバイダーと差別化するユニークな特徴の一つです。グローバルスタンダードの支援は、1977年の設立以来、IFACの中心的な活動となっています。[国際監査・保証基準審議会](#)（IAASB）と[国際会計士倫理基準審議会](#)（IESBA）がIFACから構造的に更に独立することになる[モニタリング・グループ](#)改革の導入後も、グローバルスタンダードの支援はIFACの目的の中核を成しています。

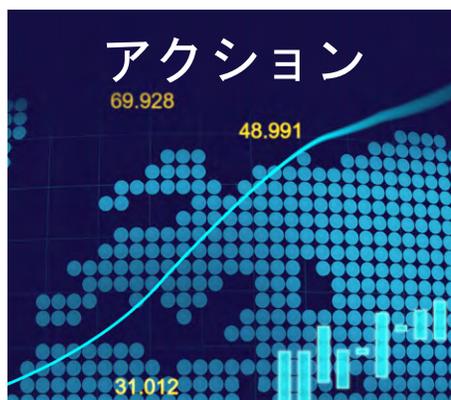
IESBA、IAASB及び[国際公会計基準審議会](#)（IPSASB）が開発したグローバルスタンダードは、世界中の職業会計士等によって、彼らの業務に対する社会の信用と信頼を保護する基礎として企業や公的部門で日々適用されています。

これらのグローバルスタンダードは、不正行為への対処、違法行為への対応、及び公的資金使用の透明性確保のフレームワークを提供しています。各基準は、汚職防止行動計画において重要な役割を担っています。特に、IESBAの職業会計士のための国際倫理規程（国際独立性基準を含む。）は、職業会計士を他のサービスプロバイダーと差別化し、専門職の中核的で際立った基盤となっています。

グローバルスタンダードに対するIFACの支援は、IESBA倫理規程、[国際監査基準](#)（ISAs）、[国際公会計基準](#)（IPSAS）にとどまりません。例えば、金融活動作業部会（FATF）[勧告](#)は、マネー・ローンダリングに対する協調的な世界的対応のための重要な枠組みを提供しており、IFACは、世界の各管轄地域におけるFATF勧告の採用と導入を支援しています。

同時に、他のグローバルスタンダードも重要な役割を果たすことになります。特に、[国際サステナビリティ基準審議会](#)（ISSB）とISSBが開発・承認する「IFRSサステナビリティ開示基準」が挙げられます。

ISSBは、[サステナビリティ会計基準審議会](#)（SASB）の基準や[統合報告（IR）フレームワーク](#)を基礎としており、管轄地域固有のイニシアティブや[グローバル・レポートング・イニシアティブ](#)（GRI）のような組織と連携することで、汚職、贈収賄及び関連するトピックに関連する企業報告の調和を推進することができるのです。



## NOCLARの導入後レビュー

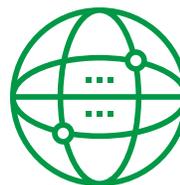
IESBA倫理規程の採用、導入、施行への支援を継続します。これには、五つの基本原則の重要性を強化し、特に[NOCLAR](#)（違法行為への対応）基準とその包括的な内部通報エコシステムを支援する重要な役割を強調することが含まれます。これには、更にIESBAが2023年に開始する予定のNOCLARの効果的な導入後レビューの支援へのコミットメントも含まれています。IESBA倫理規程への支援には、職業会計士が組織内で倫理に基づく文化を奨励し、促進することへの期待を強調することも含めなければなりません。

## FATF勧告とIFACの使命

IFAC加盟団体と協力し、FATF勧告への支援をIFACの取組みにどのように直接組み込むことができるかを、進捗状況を最もよく監視できる方法を含め、検討します。

## 2

## グローバルスタンダードを支える



## 品質マネジメント及び保証

国際品質マネジメント基準 (ISQMs) 及びISAsの採用と導入に対する支援を継続します。これには、公正 (特にIAASBの不正基準の改訂プロジェクトに対する意識を高めること) 及び法規制の検討に関連する財務諸表監査における監査人の責任を強調することが含まれます。IAASB基準への支援には、報告された環境・社会・ガバナンス (ESG) 情報の一貫性と質を確保する上で、特に汚職や経済犯罪の問題に関して、質の高い保証基準が果たす役割を認識することが含まれています。

## IPSAS及び最高会計検査機関の役割

公的部門における発生主義会計、特にIPSASの採用と導入に対する支援を継続します。これには、グローバルな公的部門会計基準がいかにより透明性と説明責任の向上に不可欠であるか、また、最高会計検査機関 (SAIs) の重要な業務と並んで汚職の発生を低下させることができるかを示すことに一層注力することが含まれます。

## ISSBグローバル・ベースラインを支援

GRIと連携し、SASB基準及びIR<IR>フレームワークに基づくISSBイニシアティブを支援し、最終的には汚職防止報告等の社会的及びガバナンスの要因を含むサステナビリティ関連の開示のためのグローバルなベースラインを確立します。これには、将来、IPSASBの下で公的部門のサステナビリティ関連報告基準が策定された場合の支援も含まれます。

## 全てのゲートキーパーに公平な競争条件を提供する

経済犯罪に関するリスクが高い非専門職のサービスプロバイダーによるサービスの提供 (税務、会社設立等) は、強い倫理規範と品質管理要件を備えた規制対象の職業会計士や実務家と同等の公平な競争の対象となることを政策立案者や規制当局に提唱します。

## 関連資料



# 3 エビデンスに基づく政策立案に貢献



エビデンスに基づく政策立案とは、高品質の情報を使って政策決定に反映させるプロセスです。会計専門職は、高品質で意思決定に有用な情報を作成し検証することの中核を担っています。職業会計士は、日々世界中で、企業や公的部門のアドバイザーとして、公共の利益のために行動しています。

汚職防止行動計画のこの柱は、グローバルな政策が可能な限り効果的かつ効率的であるようにすることです。

これは、透明性を促進し、政策決定者の決定に対する説明責任を強化することにより、根拠に基づく政策の基礎を提供するものであり、グローバルスタンダードに対する私たちの支援から始まります。さらに、専門職の倫理観の核心や、税務及び企業財務並びにサステナビリティ関連報告等の分野における深い能力等、専門職の比較優位を活用し、データのギャップを埋め、重要な会話を進める方法を特定することによって継続していきます。

問題、優先事項及び重要な政策課題が時間の経過とともに変化中、会計専門職は意思決定者に情報を提供するために存在します。私たちは、会計専門職が、最大限の効果を発揮するための貴重なデータを作成できる分野について、多様な利害関係者から意見をいただけることを楽しみにしています。



## 汚職防止に関する報告書のテーマ別レビュー

IFACの画期的な [State of Play](#) シリーズに続き、大規模な上場企業による企業報告における汚職防止に関するテーマ別レビューを実施し、企業が汚職防止への取り組みについてどの程度報告しているかをよりよく理解します。



## 税務調査に対する信頼性

グローバルな租税教育や国内税収イニシアティブ、国の税・税収戦略の策定を支援するため、[Trust in Tax](#) レポート (G20とG20以外の管轄地域を対象) を通じて、税に対する公共の意識を理解する作業を継続します。



## グローバル・ゲートキーパー調査

IBAによる弁護士を対象とした調査と連携し、会計士を対象とした世界的な汚職調査を通じて、管轄地域間の汚職のレベル (汚職認識) の把握に貢献します。

## 公的部門における発生主義への移行のモニタリング

[International Public Sector Financial Accountability Index](#) を通じて、世界各国の政府による発生主義会計の採用及び導入の程度に関する重要なデータを継続して提供します。

## 定量的分析及び調査

[Nexus](#) シリーズや関連する調査を通じて、質の高い会計専門職と汚職のレベルや [経済発展のより広い指標](#) との関連性を引き続き調査します。

# 4 エンゲージメントとパートナーシップによる私たちの影響力の強化



会計専門職は、会計事務所等、企業や公的部門、又は依頼人との関係において、パートナーシップによって発展してきました。これは、PAO、基準設定審議会、規制当局、IFAC等、より広く職業全体に及んでいます。

パートナーシップは、汚職防止行動計画の基礎となるものです。この行動計画は、IFACとIBAとの関係から生まれたものであり、両者の専門職の類似性ととも、[Joint Anti-Corruption Mandate](#)に具現化されている汚職との闘いに対する共通のコミットメントを認識したものです。

また、[世界経済フォーラム](#) (WEF) の [Unifying Framework for Gatekeepers](#)によると、「不正な資金の流れと闘うためにゲートキーパーの能力を効果的に活用することは、汚職行為の膨大なコストを削減し、公正な市場の効率性を活用する機会を提供する。」と強調されています。

IFAC、私たちの加盟団体、そして専門職全体は、汚職や経済犯罪と闘う役割を持つ他の組織と数え切れないほどの関係を持っています。汚職防止行動計画では、汚職や経済犯罪との闘いに影響力を与えるという観点から、他の組織との連携やパートナーシップをより高いレベルで検討するよう求めています。

汚職防止行動計画は、私たちの主要なグローバル・エンゲージメント・パートナーからのフィードバックやインプットを受けて作成されました。私たちの成功は、今後の強力かつ継続的な連携とパートナーシップにかかっています。



## PAOに向けた国内エンゲージメントツールキット



PAOとPAO関連ネットワークパートナーのニーズをよりよく理解し、経験とベストプラクティスを共有するために、PAOとPAO関連ネットワークパートナーと連携し支援する努力をします。これには、PAOが各管轄地域の国内政策立案者と連携し、各管轄地域固有の汚職防止戦略を策定するための国内エンゲージメントツールキットを開発することを含みます。

## 法律専門家とのパートナーシップ



汚職防止のためのIFAC-IBA Joint Mandate を基に、汚職や経済犯罪との闘いに会計士と法曹界の強みを結集させます。また、IFACはPAOに対し、現地の法曹界や弁護士会との強固な関係を構築し、共通の関心分野を特定し、連携することを奨励しています。

## AMLとFATFへの注力

FATF Private Sector Consultative Forumsへの参加を含め、マネー・ロンダリング防止に関する重要な政策課題について、IFACのFATFへの連携を強化します。

# 4 エンゲージメントとパートナーシップによる私たちの影響力の強化



## グローバルな政策立案者

主要な政策立案者やOECDやB20のような多国間政策への私たちのコミットメントを倍増させ、腐敗の防止に関する国際連合条約 (UNCAC) に焦点を当てた [国際透明性推進事務所](#) (UNODC) や [独立会計検査機関国際組織](#) (INTOSAI) のような関連する世界的な機関とも継続的に連携していきます。

## 民間部門及び市民社会

WEFの反汚職パートナー・イニシアティブ、OECDの汚職防止委員会の事業、[バーゼル及びパリス協議会](#)、[ユネスコ及びアンチ・マネー・ロンダリー等](#)の民間部門や市民社会の主要なパートナーとの連携を継続します。

## ドナーコミュニティと能力開発

MOSAIC署名者やその他の団体を含むドナーコミュニティや開発パートナーとの連携を強化し、公的部門の能力強化に向けたスマートなアプローチを推進し、より強固な公的財務管理を支援します。

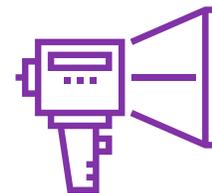
## 会計士関連の利害関係者

汚職と経済犯罪の問題が引き続き共通の焦点となるように、[Forum of Firms](#)、[内部監査人協会 \(IIA\)](#)、[公取正統検査士協会 \(ACFE\)](#) 等、会計士や関連する利害関係者との連携を継続していきます。

### 関連資料



# 5 ソート・リーダーシップとアドボカシー による私たちの専門知識の提供



汚職防止行動計画の最後の柱は、世界の会計専門職の見解を明確にし、私たちの声を確実に伝えることです。300万人を超える職業会計士が、世界中の企業や公的部門に幅広く関わっており、会計専門職の経験や専門知識は他に類を見ません。このような経験と専門性が、グローバル・レベル、ローカル・レベルでの政策立案の一部となることは、極めて重要なことです。

IFACは、世界の会計専門職の代弁者として、スマートな規制を長い間提唱してきました。スマートな規制とは、釣合いが取れていること、全ての関係者にわたってコスト及び利益の適切なバランスが保たれていること、更に重要なこととして、効率性、効果性及び影響の最大化です。また、可能な限りグローバルに対応することで、規制による分断と無駄なコストを最小限に抑えることを意味します。

それと同時に、新しいテクノロジーが次々と登場し、新たなリスク及び機会を生み出し、既存の規制の適否が検証されています。国連のSDGsを達成するために、汚職や経済犯罪との闘いの重要性を考慮すると、関連する問題に対するスマートな規制は必須です。



## IFAC Point of View の更新

[OECD Anti-Bribery Recommendation](#)、税務実務、集団行動を支援する会計専門職の役割、より広範なサステナビリティとの関係確立等の最近の動向に対応するため、[汚職とマネー・ロンダリングとの闘いに関するIFAC Point of View](#) を更新していきます。



## 内部告発やその他のトピックに関するソート・リーダーシップ

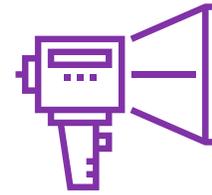
マネー・ロンダリング、実質的な所有者に係る透明性、内部告発者の保護及びその他汚職や経済犯罪との闘いの重要な要素に関連する政策課題について、協議の回答や様々な協議の場において、世界の会計専門職の視点を提唱します。これには、内部告発に焦点を当てた追加的なソート・リーダーシップも含まれます。

## IFACナレッジ・ゲートウェイ

本行動計画で扱う汚職・経済犯罪対策のトピックを含め、会計専門職に関連するソート・リーダーシップと、重要なリソースの中核として機能するIFACの[ナレッジ・ゲートウェイ](#)を、引き続き支援します。

# 5

## ソート・リーダーシップとアドボカシーによる私たちの専門知識の提供



### ゲートキーパーのための統一的なフレームワーク

公平な競争条件の重要性を強調し、経済犯罪（特にマネー・ロンダリング）のリスクが高いサービスが同等の規制枠組みの対象となることを確保することを含め、[WEF Unifying Framework for Gatekeepers](#)を引き続き支持します。

### G20 Call to Action

IFACが毎年公表しているG20 Call to Actionにおいて、引き続き汚職と経済犯罪を重要な重点分野とし、国連のSDGsを達成するために汚職と闘うことの重要性を強調します。

### PAO会員基盤の拡大

会計・財務に関わるエコシステムを構成する人々に対し、プロフェッショナルリズムと倫理的行動の重要性を認識させるため、適切な場合にはPAOの会員基盤を拡大し、企業及び公的部門のより多くの会計士をPAOに加入させることを提唱します。

関連資料

# 今後に向けて



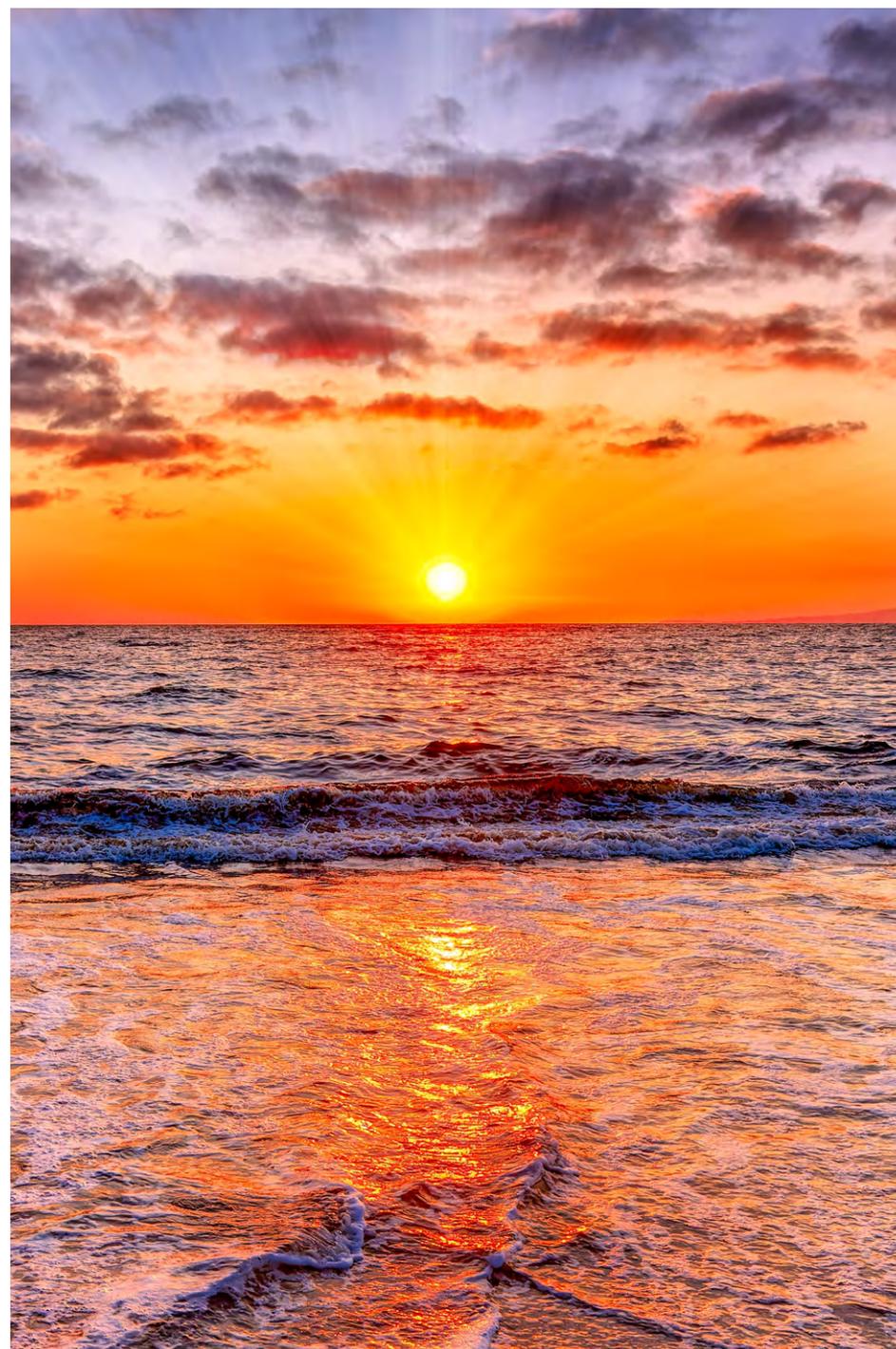
汚職防止行動計画の公表は、始まりに過ぎません。汚職と経済犯罪との闘いは、常に会計専門職の中核を成してきましたが、この行動計画は、その役割をより明確にし、強調するものです。IFACのインパクト・アプローチは、これをIFACの目的にしっかりと結びつけます。



議論されている多くのアクションは、現在進行中の活動に新たな重点を置いたもの、短期的な新イニシアティブ、そして将来的な新イニシアティブを含んでいます。私たちは、これらのアクションが、加盟団体や多くのグローバル・パートナーからの情報とともに、時間をかけて進化することを期待しています。最初のステップとして、私たちは、IFAC's 2023 Integrated Annual Reviewの一部として、この行動計画の導入に関する最新情報を掲載する予定です。

会計専門職は、汚職の問題を一人で解決することはできません。この行動計画は、汚職防止に関わる全ての利害関係者が、この重要なミッションに共に取り組むために、全ての汚職防止の関連当事者の関与とパートナーシップを求めるオープンな招待状です。

私たちは、皆様から連絡をいただき、共に活動できることを楽しみにしています。





IFAC



@IFAC



International Federation of Accountants

International Federation of Accountants  
529 Fifth Avenue  
New York, NY 10017  
USA  
T +1 212 286 9344  
[www.ifac.org](http://www.ifac.org)



International  
Federation  
of Accountants®

2022年9月に国際会計士連盟（IFAC）によって、英語で公表された「IFAC'S ACTION PLAN FOR FIGHTING CORRUPTION AND ECONOMIC CRIME」は、2023年3月に日本公認会計士協会によって日本語に翻訳され、IFACの許可を得て複製されている。

「IFAC'S ACTION PLAN FOR FIGHTING CORRUPTION AND ECONOMIC CRIME」の翻訳のための手続は、IFACにより検討されており、当該翻訳は、IFACのポリーステートメント「国際会計士連盟（IFAC）から公表される公表物の翻訳に関するポリシー」に従って行われている。全てのIFACの文書の正文は、IFACにより英語で公表されたものである。IFACは、翻訳の正確性と完全性、又はその結果として生じる可能性のある行動について一切の責任を負わない。

IFAC'S ACTION PLAN FOR FIGHTING CORRUPTION AND ECONOMIC CRIMEの英語文©2022年9月国際会計士連盟（IFAC）。無断複写複製を禁ずる。

「腐敗と経済犯罪に立ち向かうためのIFACの行動計画」の日本語文©2023年3月国際会計士連盟（IFAC）。無断複写複製を禁ずる。

原題：IFAC'S ACTION PLAN FOR FIGHTING CORRUPTION AND ECONOMIC CRIME

この文書の複製、保管若しくは送信、又は他の類似する使用についてはIFACの許可書が必要となる。

[permissions@ifac.org](mailto:permissions@ifac.org)に連絡されたい。